

YOSHINOGARI



議会だより 吉野ヶ里

第10号



運 動 会 (東脊振幼稚園)

- 平成19年度決算審査 P 2~3
- 補正予算・意見書・臨時会 P 4~5
- 9月定例会案件賛否状況 P 6
- 一般質問 P 7~15
- 視察研修報告・編集後記 P 16

9月定例会

【編集・発行】

佐賀県吉野ヶ里町議会

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田321-2

TEL 0952-37-0338

【印刷】編集工房かよ 【発行年月日】平成20年11月6日

議会会議録がインターネットで見られます。

吉野ヶ里町のホームページ<http://www.town.yoshinogari.saga.jp/>
にアクセスし「町議会」「吉野ヶ里町議会会議録」をクリックしてください。

平成19年度

決算審査

平成20年9月定例会は
9月4日から19日までの
16日間の会期で開催
されました。

決算審査意見書

一般会計歳入歳出の差引額（形式収支）は、2億4,959万円、翌年度へ繰り越すべき財源が繰越明許費繰越額1,580万円あり、実質収支は2億3,379万円で、そのうち1億3,000万円を地方自治法の規定により財政調整基金へ積み立てている。

経常収支比率は、前年度の97・8%より4・3%減少し93・5%となった。しかし、依然として高率であり、経常経費の抑制に努力しなければならない。

公債費比率は、前年度の12・1%から0・1%下がり12・0%となっている。

今後とも普通建設事業の推進には厳しい選択を行い、新規事業の採択には慎重な取り組みが望まれる。

（決算審査意見書より抜粋）
吉野ヶ里町監査委員 川原茂人

決算特別委員会報告

平成19年度一般会計歳出決算額は、81億2,469万8,166円で、特に歳入について収入未済額（滞納額）が1億3,656万9,299円で、増加の傾向にある。起債残額は一般会計94億4,224万9,000円で前年度より2億9,000万円増加している。実質公債費比率の上昇は今後の事業推進に支障をきたす。温浴施設の使用料のみが施設維持整備基金への積立金となっているが、物品売上げの1%のキックバック及び入湯税をも整備基金に積み立てるべきだ。

学童保育は三田川地区は町の直営で、東脊振地区は民間委託で経費は委託の方が安い。三田川地区でも民間委託を。

JRウォーキング参加記念品が町より支出されているが、近隣市町では行政の支出はない。

吉野ヶ里歴史公園前の町有地は花壇などで整備し、健康福祉センターは指定管理者に委託されているが、社会教育施設なども経費削減のため指定管理者を検討すべきなどの意見があった。

執行部は審議の内容を十分に生かし、21年度の予算編成に取り組んでいただきたい。

決算特別委員会 委員長 古賀新太郎

一般会計町民一人当たりの借金
588,606円

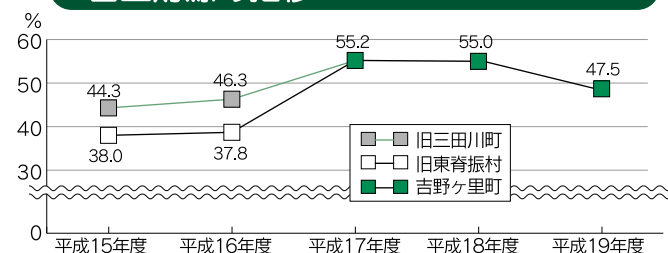
平成20年5月31日現在（総人口16,042人）

Q その事業になぜ行政が町費を使うのか。
A 本町は観光協会がなく、町がJRと共同開催している。今後は十分協議を行い実施していく。

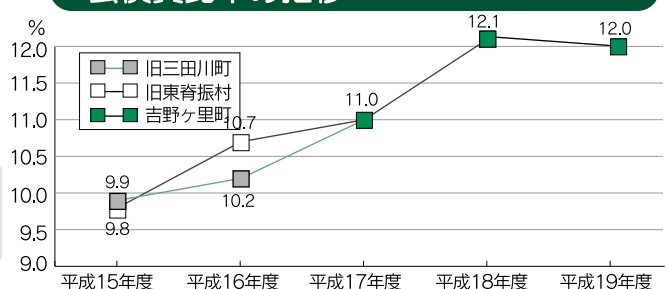
Q 夏休み中のプール使用は、子どもたちが利用しやすいように、午前中、土曜日、日曜日も開放したらどうか。
A 学校施設というところで管理しているため開放していないが、今後、開放が可能かどうか学校と協議を行う。

Q 健康福祉センター（ふれあい館）は指定管理で施設を委託しているが、社会教育施設なども指定管理者に委託を。
A 温水プール、中央公園など各施設の条件を整備し、個別に委託するという方法で検討を行う。

自主財源の推移



公債費比率の推移

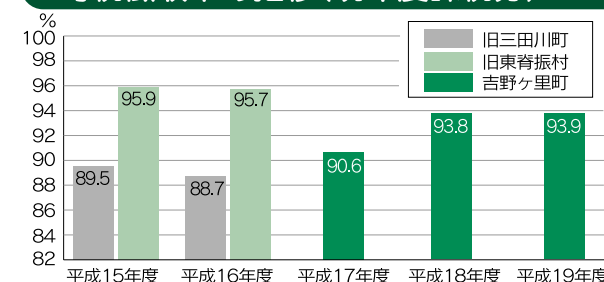


Q 町民税の不納欠損額が多額になっている。その内容と対策は。
A 県の指導等もあり、職権消除、行方不明、破産などの理由で追跡できなかったものなどを不納欠損処分した。今後、徴収に努力していく。

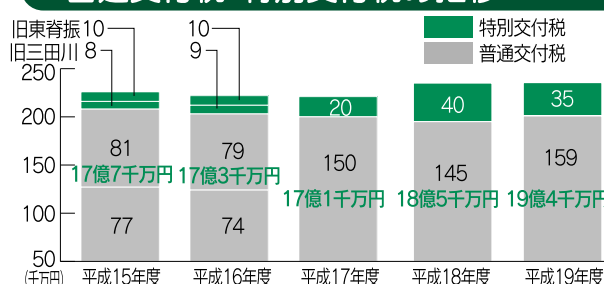
Q リニューアルの財源となる基金であるため、施設使用料、入湯税などの取り扱いについて、関係各課と協議を行う。
A 合併特例債事業、合併市町村交付金事業、合併市町村補助金事業、ダム振興事業などは整理し、優先順位を決め、事業の有効活用を、すぐにできる事業、できない事業があるので、これらを早急にする。

Q 総合的にまとめて、来年度予算に向けての準備を進めていく。
A 吉野ヶ里歴史公園前の町有地である空き地には、ボランティアなどの協力で、花壇などソフト面での活用を図ったらどうか。
A 今後の活用策については、利用方法を検討していく。

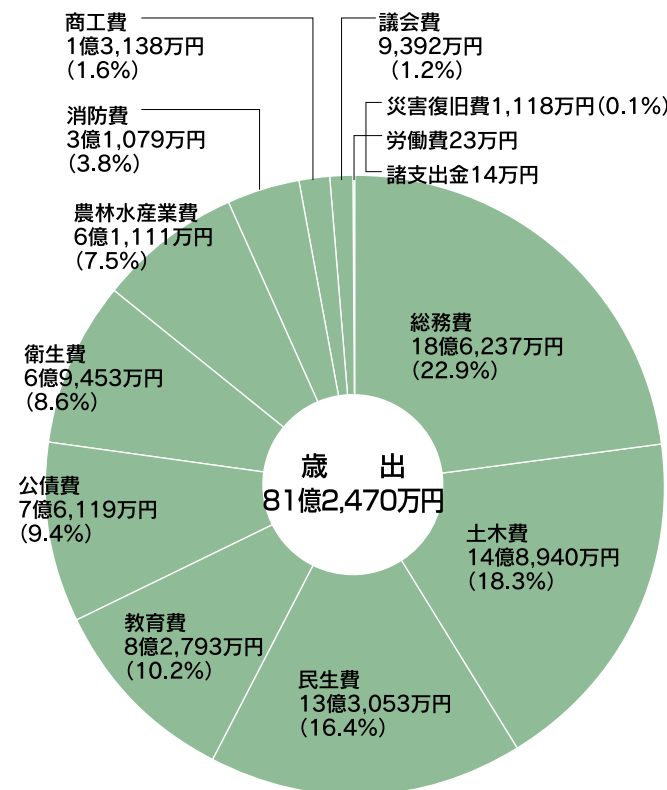
町税徴収率の推移（現年度課税分）



普通交付税・特別交付税の推移



一般会計目的別歳出の状況



会計別決算総額

会計	収入	支出
一般会計	83億7,429万円	81億2,470万円
国民健康保険	16億9,690万円	16億3,995万円
老人保健	14億5,421万円	14億9,013万円
下水道	7億1,750万円	7億907万円
簡易水道	270万円	234万円



臨時会案件 賛否状況

平成二十年吉野ヶ里町簡易水道特別会計補正予算(第二号)	可決	13	0
平成二十年吉野ヶ里町一般会計補正予算(第六号)	可決	11	2
平成二十年三田川中学校舎耐震補強工事請負契約の一部を変更することについて	可決	13	0
町有地の処分について	可決	12	2
吉野ヶ里町道路線の廃止について	可決	12	2
吉野ヶ里町簡易水道事業設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決	14	0

※議席番号順
○=賛成 ●=反対 欠=欠席

Q 用地補償価格の1㎡当たりの単価

●簡易水道事業設置等に関する条例の一部改正
五ヶ山ダム建設事業の用地内にある小川内地区の簡易水道を廃止し、施設のすべてを福岡県へ譲渡するため、条例の一部を改正する。

A 五ヶ山ダム建設事業の用地内にある町道大野線を廃止し、ダム用地として福岡県へ譲渡する。

●町道路線の廃止
五ヶ山ダム建設事業の用地内にある町道大野線を廃止し、ダム用地として福岡県へ譲渡する。

Q 売却単価は、どのような基準で算出されたのか。

A 公共用地補償基準に基づき算出された。

Q 林道東小川内線及び法定外公共物(里道・水路)は、売却対象になっていないがなぜか。

●三田川中学校校舎耐震補強工事請負契約の変更
一、個別空調の室外機への配管穴確保のため、防音サッシのガラスを一部アルミパネルに5箇所変更。
二、転落防止のため、ステンレスの手摺を新たに7箇所設置。
三、火災報知設備及びテレビ設備・コンセントの配線配管が一部支障になるための移設工事。

以上、補強プレス設置

一般会計	
●三田川庁舎改修設計委託料	643万円
●公用及び公共用施設建設基金積立金	5,122万円
特別会計	
●小川内簡易水道施設解体工事	249千円
●一般会計繰出金	7,171千円

臨時議会

10月6日、町有財産が五ヶ山ダム建設事業用地に供することに伴い、町道、林道、簡易水道等に関する条例改正、町道廃止、土地処分及び工事請負契約の変更、一般会計補正予算、簡易水道特別会計補正予算の6議案が、第3回(10月)臨時会に上程された。

Q 町道補償額が計上されていないが、なぜか。

A 一、町道については、集団移転地に機能補償されている。
二、ダム事業において道水路は補償の対象にならない。



A 一、林道東小川内線は、町道同様の取り扱いである。
二、法定外公共物は、本来の所有であったが、平成15年町へ譲与されたもので、補償にならない。

●一般会計補正予算(第6号)、簡易水道特別会計補正予算(第2号)は、左のとおりである。

補正予算 一般会計補正予算9851万6千円追加 総額80億181万3千円

主な歳出
●民生費2437万8千円
●土木費5286万5千円
●教育費1575万3千円

質疑応答 一般会計補正予算

問 町道岩倉線改良工事で、工事請負費260万円、土地購入費200万円、立木電柱補償金100万円が減額になったのはなぜか。

答 385号線から岩倉橋までの歩道工事関連で、県が同時に行うことで減額になった。立木電柱補償金は、官と民での補償を考えていたが、官と官になり、減額となった。

問 河川の管理主体は県であるのに、町道岩倉線での町負担5760万円はなぜか。

答 河川管理は県が主体で負担するが、5年以内に町主体の道路改良等がある場合には、計算方法が別になり、負担額が出てくる。



補正予算で話題となりました
●ふるさと応援寄付金
ふるさと応援寄付金に吉野ヶ里町外の在住者3名、町内在住者1名の方々から53万円の寄附金がありました。

地方財政の充実・強化を求める意見書を提出しました
地方分権の推進、少子・高齢化の進行、産業・雇用対策、地域規模や地域レベルの環境保全需要、災害・事故に対する安全対策など、地域の行政需要が増大しており、地方自治体が果たす役割はますます重要になっていいます。

一方、2008年度に創設された地方法人事業税の収収を活用した「地方再生対策費」は格差是正策としては不十分であり、地方分権に逆行する措置です。

地方財源の充実強化を図ること。
一、自治体間の財政力格差に配慮し、地方交付税の財政調整によることなく、地方行政に支障をきたさないよう対処すること。
二、地方自治体の意見を十分に踏まえた対処を行うこと。

以上のことを国に強く求めるため、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、経済産業大臣、財務大臣、経済財政政策担当大臣に意見書を提出しました。



意見書

地方財政の充実・強化を求める意見書を提出しました

直接する公共サービス削減することは容認できません。
このため、2009年度予算で、深刻化する地域間格差の是正と公共サービスの充実に向け、地方財政圧縮を進める政策の転換をはかり、地方税の充実強化、国が果たす財源補償に必要な財源を確保することが重要です。さらに、住民に身近なところで政策や税金の使途を決定し、地方分権の理念に沿った自治体運営を行うことができるよう、地方財政の充実・強化をめざすために、

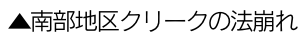
一、医療、福祉、環境、ライフラインなど地域の公共サービス水準の確保と地方分権推進にむけて、国・地方の税収配分5対5を実現する税源移譲、地方交付税機能の強化により地

一般質問に9人が激論

【農林課長】 稲刈収穫後、町費で補修する



等と今後協議していく。



議会承認後、すみやかに修理にとりかかる。

今後は毎年度点検を実施し、当初予算に計上したよう取り組む。

答 都市計画課長 菅
理人の業務の一環
と考えてきたが、今後郵送
等について検討する。



れていない。町は男女共同参画について無関心ではないのか。

答 総務課長 若干遅れて申し訳あります

せん。今年度は、9月にアドバイザーの選任、10月に講演会、3月に意識調査の実施を計画している。

22年度までには町男女共同参画の計画書を作成する。

9月

※議席番号順

○=賛成 ●=反対 欠=欠席

公園を弱者、障がい者の利用拡大に向けての整備は

【町長】すべての人々が利用してこそ効果があるが、事業をおこせば2年はかかる



城島 敏行 議員

問 公園は、障がい者、高齢者の健康増進、また、社会参加の機会拡大や、世代間交流の推進が図れる場としての公園で、さらに誰もが不自由なく利用出来るように造られているのか。

答 ①公園入口のすりつけ勾配が10%以下で段差は2cm以下になっているのか。②弱者、障がい者の飲用水栓は設置されているのか。③弱者、障がい者用のトイレは設置されているのか。④弱者、障がい者専用駐車場はあるのか。

答 ①中央公園西側はすりつけ勾配はできているが、東側駐車場はできていない。

②水飲み場はあるが、弱者、障がい者の飲用水栓は設置されていない。③弱者、

障がい者用のトイレは設置していない。④西側駐車場に専用駐車場を設ける。町長 すべての人が公園を利用してこそ効果はある。事業をおこせば2年ぐらいいかかるが検討している。

問 遊具の安全点検は、ひとたび遊具が設置されると、あとは何もしくなくてよいと思われ、放置されることは珍しくなく、設置したことさえ忘れられ、風雨にさらされ徐々に劣化して壊れ、遊具事故の原因ともなる。まして予算や人手不足などの理由で適切な手だてが行われないと行政の責任問題になりかねない。

答 ①遊具の設置年月日、整備点検、部品交換の記録はつくられているのか。②日々劣化する遊具の異常を利用者や地域の人の連絡はどのようになされているのか。

答 ①昭和47年から56年にかけて遊具が設置されたが、旧三田川では遊具の整備点検の記録はあるが、旧東脊振では、遊具の設置、整備点検を社会福祉協議会に委託されていて記録がない。



▲段差がひどい中央公園トイレ入口

合併して2年が過ぎ、新しく整備点検の記録を作成する。②遊具を利用する人、区長から連絡があれば早急に対応し、地域と一体となつてやっていく。

問 中型バス、巡回バスに有料広告を

財政厳しいおり、歳入増を考え、中型バス、巡回バスに有料広告を募集する考えは。

答 企画課長 有料広告は可能であるが、巡回バスは西鉄バス所有であり協議をしていきたい。



▲有料広告が検討されている中型バス

バイオマスエネルギーの利・活用は

【企画課長】今後、期待されるエネルギーの一つである



手塚 隆美 議員

問 新エネルギービジョンの現状と現在までの実績・成果について。

答 企画課長 平成16年度は、大学教授など有識者による策定委員会を4回、職員で構成する庁内委員会を4回開催した。今後「仮称・吉野ケ里町新エネルギー導入推進委員会」を設置し、プロジェクトを推進していく。

問 新エネルギービジョンの今後の方向性について、また、どのような施設を検討しているのか。

答 企画課長 現在、太陽光発電を利用しているが、他に風力発電、バイオマスエネルギーなどあるが、それぞれ良い面課題もある。施設では現

在検討されている仮称・総合文化センターで、新エネルギーの利用ができるか、新エネルギー導入推進委員会で検討したいと思っている。

問 バイオマスエネルギーの利・活用について町はどのような考えをもっているのか。

答 企画課長 バイオマスエネルギーについては、今後期待されるエネルギーの一つであると思われる。

バイオマスの良い面としてはCO₂を増加させない。また、循環型の社会に貢献する。

課題としては資源は豊富にあるが、施設の低コスト化が図られていない。現時点では考えていないが、今後考えていく必要があると思う。

問 町の面積の45.6%ある水田から出る稲わら、麦わら、籾がらを利用したバイオエネルギーの活用、最近は何で燃やせなくなったのか。

答 農林課長 稲わらや麦わらの利用は、籾がら利用の「カントリー」は籾がらの熱分解ガスを熱源とした「籾乾燥システム」のフィールドテスト事業でサタケ農機とネドの共同研究である。

現地まで研修に行き説明を受け、籾がらを直接熱源として利用するもので、結果は良好だそうである。本町のライスセンターは耐用年数が約30年を経過しているため、カントリー建設を真剣に取り組む時期にきていると思う。

500ha規模以上の本町にとっては興味深い施設である。農家や農協等とよく協議し取り組んでいただきたい。また、国などからの補助金・補助率はどうなっているのか。



▲籾がらの熱源を利用している「かほくカントリー」

問 バイオマスに対する補助事業はソフト・ハード共に1/2の補助率である。町の21%を占める山林(杉や竹の間伐材)を利用したバイオマスプラント作り、これにダム振興策で対応はできないか。

答 ダム対策課長 計画に上がっていないのですべしにはできない。今後検討していく。

問 バイオマスについてプロジェクトチームはできないか。

答 企画課長 各課と協議し検討していく。

答 町長 目標を掲げ、研修や議論を重ね、今後取り組んでいかなければならない問題だと思っている。

町内の史跡や施設を活用した 愛郷心教育を

【教育長】校外学習で感性や郷土愛を育む教育



中島 正晴 議員

問 従来、教育の分野では、教育の三要素として「知育・徳育・体育」が基本とされていたが、平成16年「食育基本法」が制定され、国をあげて食育教育に取り組むことになった。小中学校の食育教育は、どのように行っているのか。

答 教育長 食育は知・徳・体の基礎をなす教育であり、正しい食生活は、健康で活力ある生活に不可欠である。学校では、給食の時間や家庭科で食に関する知識やマナーを学んでいる。社会教育では、料理コンテストや宿泊通学、キャンプでの調理を通して作る喜びや食べる楽しさを体感している。また、幼保小で食育教室を18回程度開催している。

問 我々の時代、郷土愛を育む教育は、体験学習として学校林、茶園、学習田作業等、遠足、レクリエーションでは、霊仙寺、蛤水道の史跡めぐり等、先人への尊敬と感謝の念を深め、地域の歴史と伝統の素晴らしさを知り愛郷心を育んできた。しかし、学校教育で歴史と伝統ある史跡や、レクリエーション施設として整備されたトム・ソーヤの森を活用されない理由は何か。

答 教育長 豊かな環境下での校外学習は、感性や郷土愛を育む必要がある。本町の特色を生かした事業は、総合的な学習や社会教育で実施中である。



▲学校教育ではほとんど利用されていないトム・ソーヤの森

ーヤの森は、安全性、交通の面から多数の児童生徒が一堂に会するには、不安がある。今後、親子や子供クラブなど多様な団体の利用が望まれる。

問 東脊振校区に児童保育所建設を
町長は、東脊振校区の児童保育所を20年度建設、21年度から供用開始と明言されていたが、まだ用地すら決まっていない状況である。現在利用している小学校の空き教室は21年度も確保できるのか？

答 学校教育課長 19年度は、新一年生が3クラス編成と予想され、空き教室はない。子育て支援対策である児童保育所は行政の無為無策で放置できる問題ではない。早急に対策を講じるべきと思うが。

問 三田川庁舎改築
三田川庁舎改築について、18年度改築構想が示され、20年度実施設計、21年度着工と説明されていた。再三にわたり早期改築を促す発言を行ってきたがまだ何の提案も議論もなされていないが、どのように行っているのか。

答 財政課長 三田川庁舎改築プロジェクトチームや課長会等で、幾つかのプランを検討している。駐車場については、町道拡張工事との兼ね合い等があり、建設課と協議する必要がある。今後、議会とも協議し、12月補正予算で設計費を、新年度予算で工事費を計上する予定である。なお、財源については、合併交付金及び合併特例債を予定している。

コミュニティ巡回バスの運行見直しは 住民の認知を得るには時間がかかる



筒井佐千生 議員

【企画課長】

問 「コミュニティ巡回バス」が、平成15年10月東脊振地区で「さんか号」の運行が開始され、合併後、平成19年1月「さんか号」による三田川地区での運行が開始されたが、「さんか号」のようになっているのか。

答 企画課長 平成19年度実績は「さんか号」2万907人、「さんか号」1万4千630人、合計3万5千537人の利用、1日平均乗車は「さんか号」85.3人、「さんか号」59.7人で合計145人の利用状況にある。

問 大人、小人別の利用状況は

答 企画課長 「さんか号」大人1万340人、小人1万567人、「さんか号」大人4千999人、小人9千631人。夏休み期間以外は小人の利用が多く、時間帯では6時から9時47%、9時から12時11%、12時から15時13%、15時から18時29%となっている。

問 1日あたりを便数で割ると「さんか号」23便、大人1.8人、小人1.1人、「さんか号」22便、大人0.9人、小人1.7人で、1人以下の便数は「さんか号」5便、「さんか号」12便もあり、バス利用者の少なさは明確で、「誰も乗っていない」という住民の声もあがっている。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 数字だけ見れば大変厳しい結果であるが、2年目で住民の認知を得るには時間がかかる。

答 企画課長 数字だけ見れば大変厳しい結果であるが、2年目で住民の認知を得るには時間がかかる。

問 一般財源より1千819万2849円運行補助をしているが、交通弱者からすれば運行を喜んでおられ、この方々の交通手段を取ってしまふ考えはないが、あまりにも効率が悪すぎないか。

答 企画課長 平成19年度の運行を精査し、交通空白地帯等の問題を考え、他自治体で取り組まれている乗り合い予約タクシー等の導入はできないか。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

問 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

答 企画課長 住民の意向調査をしながら問題点を洗い出していきたい。

東脊振校区の学童保育所、児童館建設は どうなっているか？

【町長】できるだけ早く建設したい



伊東 和孝 議員

問 本年4月、三田川校区に児童館が建設され、5カ月経過しての利用状況は。

答 福祉課長 4月にオープンして、8月までの累計で3千516人。1日当たり平均で約28名の利用である。開館して5カ月が過ぎ、



▲三田川校区児童館

児童館の存在が徐々に町民に広まっていると思われる。今後は、色々な講座を取り入れ、活用したいと思っている。

問 三田川校区においては、合併前に学童保育所は既に建設されているが、東脊振校区においては、まだ学童保育所もなく、小学校の空き教室を利用しているのが現状である。

同じ町内で格差をつけることはよくないと思う。また、来年度から空き

教室もなく、なると聞か、いまだに建設場所も決まっていない。建設計画はどのようになっているのか。

答 教育長 学童保育、児童館は、教育委員会の所管事業

ではないが、子どもを預かる教育者の立場から言うと、学校敷地内か、限りなく学校に近い場所が望ましいと思う。

答 町長 現在、児童館と学童保育所の併設で考えているが、建設用地がまだ決まっていない。

21年度は空き教室がなくなり、これには間に合わないが、できるだけ早く建設できるように努力していく。

役場前町道改良の今後の見通しは

問 町道田手村目達原線の道路改良工事が中断して1年8カ月経過している。いまだに改良されない。今後の見通しは。

答 建設課長 現在、地権者との話し合いができてつつある。承諾が取れしだい早急に工事に取掛かる。



三田川小学前町道

吉野ヶ里公園駅南歩道整備は

問 駅南町道の件は、昨年3月議会で一般質問したが、その後まったく進展していない。町として地権者との話し合いはされているのか。安全第一に考えれば、もっと積極的に進めるべきだと思うが。



吉野ヶ里公園駅南の歩道

答 建設課長 この問題は、旧三田川町時代から、長年にわたり話し合いをされてきたが、解決できていない。今後解決に向けて努力していく。

答 副町長 この問題は過去20数年前からの問題と聞いている。先方の意見を聞き、また、議会の意見を聞き、町の方向性を明確にして交渉していきたい。

解決に向け、努力していく。

透明性の確保について具体策を示せ

【総務課長】

外部からの試験官の増員を検討している
(職員採用試験問題)

る実施要項について何点か伺いたい。

①二次試験の試験官は行政は副町長一人、残る4人は外部からの試験官が良いと思うが。

②二次試験終了後、合格者、不合格者の発表は試験会場終了と同時にやった方がよいと思うが。

答 総務課長 本町の用試験官は、行政から4人、外部から2人、計6人で行った。平成20年の職員採用の二次試験の試験官は外部からの試験官を増やしたいと検討している。

2点目については、試験終了後、直ちに発表を行いたいと考えているが、当日発表はむしろ早くても翌日になる。

問 私は職員採用試験は総務課で対応

できると思う。作文ディスプレイ、討論方式、行政関係は行政代表の試験官が応えればよい。採点は一人100点の持ち点とし、5名で合計500点満点、事務局が合計、4人採用の場合は上位から4人とすればよい。時間を設定し、責任者の町長に登場して頂き、試験官メンバーの前で公表すればスッキリする。

平成19年度の採用試験では、町長は出張していたと答弁されたが、とんでもない。日程の組み方に問題がある。考えを伺いたい。

答 副町長 試験官にたが他の市町村や、色々な状況もふまえて町長と協議しながら町で一番適任者を選んで行くべきだと考えている。

問 今回の質問は町民の方達から、「もう一回この問題を取りあげて下さい。」と要請され、再度質問している。町民に対し、高慢な姿勢ではなく、前向きな姿勢が必要と思う。一般社会通念上、公的機関や企業の幹部にお願いすべきと思う。

嘘を言ったり通帳を紛失したりする人はいない。町長はガラス張りで行うと答弁されていたが。

答 町長 透明性について大分の教育委員会でも問題視されているが、個人のプライバシーも含めて検討していく。

吉田南部土地区画整理事業について

問 ①区画整理組合の実態と現状について。

②減歩率50%と説明された根拠について。

③本事業に対する町長の取り組みと経緯について。

答 都市計画課長 これまでに3回説明会を行った。参加者は延べ16人であったが、まだ組合は立ち上げていない。

②減歩率50%程度と説明している。あくまで目安の数値である。

③江頭町長が企画課長時代に描いた公園駅から南一帯を区画整理事業による土地利用計画である。引き続き事業の理解を得ながら推進していく考えである。

問 脊振の瀬



▲土地区画整備事業構想の予定地

「赤ちゃんの駅」設置についての現状は

【保健課長】他の公共施設を含んだところで設置に向けて検討したい



真木 良文 議員

問 「赤ちゃんの駅」とは、赤ちゃんにミルクを飲ませたりオムツを取り替えたりできる場所のことで、子育て支援、福祉対策として先進地では取り組んでいる。町の現状はどうか。

答 保健課長 東京都板橋区において乳幼児を持つ保護者に子育ての悩みを聞いたところ「おむつ替えをする場所が少ない」「安心して授乳やミルクを与える所が少ない」といった意見が多く、「外出中に授乳やおむつ替えが必要になったらどうしているのか」といった質問には「我慢するか一度家に帰る」という答えが多く、乳幼児を抱えた保護者が自由に外出できない環境にあることがわかった。

そこで平成18年度、全国初の外出中のおむつ替えや授乳などに利用できるスペースを既存の保育所や児童館に設けて「赤ちゃんの駅」に指定し、施設の門には、のぼり旗を立てて一目でわかるようにしている。

平成20年5月に埼玉県本庄市も市役所や公民館35カ所の公共施設を「赤ちゃんの駅」と認定し、平成20年9月から福岡県北九州市も子育て支援策として授乳やおむつ交換スペースがある施設約100カ所を「赤ちゃんの駅」に認定した。

吉野ケ里町においては、おむつ交換の場所として、東斎振庁舎女子トイレ、きらら館身障者トイレにはおむつ交換専用のベビシートを設置している。きらら館では健康指導室や教養娯楽施設の豊の部屋を提供し、お湯についてはいつでも喫茶コーナーにおいて利用できるようにしている。

ふれあい館については、診察室を提供している。新設の児童館には「赤ちゃんの部屋」を設けて対応している。

今後、「赤ちゃんの駅」としての開設計について、他の公共施設を含んだところで前向きに検討していきたい。

問 今後、「赤ちゃんの駅」は福祉の面でも不可欠な対策となるであろうと思われる。児童館のスペースでもお湯が用意されていないし、もう少し考慮すべき点はあると思うが。

答 福祉課長 福岡県筑前町で今年4月から事業に取り組みされていて、内容をたずねてみた。注目すべき点は外部から見るところにポスターを貼って使っていたための対策を講じてあった。

答 町長 出生祝金の減額はやむを得ない苦渋の決断であった。その時、子育て支援はあらゆる方面から考えていくことを約束した。

「赤ちゃんの駅」については、できる限りの愛情を込めた職員の対応を指示し、ソフト面での子育てにできる限りの応援をしていきたい。



▲三田川校区児童館の「赤ちゃんの部屋」

子どもの目線で安全対策を

【建設課長】

安全第一を考えて着手していく



多良 光英 議員

答 建設課長 暫定的に簡易舗装を施し、車道との境に紅白のラバーポールを設置しているが、通学児童、保護者には大変不自由をかけていることは重々承知している。

今年度は、町道吉田・坊所線交差点から井柳川まで約140mを片側通行止めにし、ガードマンを配置して子どもの目線にしたがって、歩行者、車両、工事の安全を図り、警察とも協議をしながら着手していきたい。

問 買収が終わった時点で部分的に改良できなかったのか。

答 建設課長 道路排水・農業用水、電柱移転等の問題で今年度に着手することになった。

問 吉野ケ里公園線から国道34号線に出る東目達原交差点の渋滞緩和策に対する神崎土木事務所との協議・進捗状況は。

答 前建設課長 吉野ケ里公園線ルート作成時に西側で説明会があり、決定されず、東側までのルートの図面がなく今は休止の状態。

交差点部分においても地権者の協力・地区の方々の同意書・要請書を出していただければ我々も働きかけができる。

答 町長 地権者の了解がなければ前に進められない。しかし、継続しなければならぬので今後も要望していく。

町のホームページ更新の進捗状況は

問 ホームページ更新の進捗状況は。

答 企画課長 リニューアルについては、企画課 新採職員で検討委員会を立ち上げ、現在はトップページのイメージを変えるよう指示している。

問 歳入を少しでも得るためにバナー広告が県・市で募集されているが、町で導入は考えているのか。

答 町長 DVDはプロに委託すれば、経費・期間等がかかるため、皆さんが千坊館に設置している電子インフォメーションにあるデータ、また、町の観光パンフレット等で観光施設を紹介する内容を進めている。



▲東目達原交差点

答 企画課長 現時点では考えていない。今後調査・検討し企業連絡協議会の中で、お尋ねしていきたい。

問 光 観

視察研修報告 松島町・蔵王町・大潟村

去る9月29日から10月1日の日程により、町長議員13人、議会事務局長の15人で、宮城県松島町の防災行政無線、同県蔵王町の文化センター、秋田県大潟村の農業経営のあり方について視察研修を行った。

防災行政無線

松島町は、日本三景の一つに称される風光明媚な町であり、奥の細道で知られる俳聖松尾芭蕉も絶賛した屈指の景勝地である。

町の人口は、約1万6千人、世帯数5千480戸で、本町と類似した町である。

町の産業基盤は観光、農業、漁業、商業で、とりわけ年間370万人の観光客が来遊する観光産業は、東北新幹線や東北自動車道等の交通網の整備が



▲設置されている子局

進み、観光リゾート基地として脚光を浴びている。

松島町の防災行政無線導入の背景は、これまで津波対策として沿岸部に12局アナログ式屋外拡声子局を設けられていたが、平成15年7月26日発生の宮城県北部連続地震があり、住民に対し、津波、地震等の災害情報を迅速に提供し、自主的に避難することを目的に設置された。

松島町デジタル式防災行政無線整備事業は、役場を親局とし、松島消防署に遠隔制御装置、34の子局、10の戸別受信機、1つの中継局を設け、相互に通信できるシステムである。

事業費は、松島町に防衛省の弾薬庫があり、防衛施設周辺民生安定施設整備事業として75%の補助事業で整備されたとのことであった。

本町の防災行政無線は、21年度設計、22年度着工計画である。各地区の放送施設を兼ねた施設整備を研究する必要があると痛感した。

ふるさと文化会館

2日目の研修は、スキーで有名な宮城県蔵王町へ文化センターの研修である。

蔵王町では副町長、教育長、関係職員の歓迎や説明を受け、施設内の案内を受けた。

蔵王町は人口1万3千500人の町で「ふるさと創生基金」1億円を積み立て、町民の要望が多かった生涯学習センター、図書館、公民館の機能を



▲ございんホール

兼ねた施設の計画が進められ建設に至った。

平成15年度に着工し、16年5月に完成した。

名称は「蔵王町ふるさと文化会館」、愛称は全国に公募し、「ございんホール」と決定した。

施設内容は、455人収容の可動椅子の大ホール、会議室2、研修室2、小会議室2、パソコン室がある。舞台横に楽屋が2室また、防音スタジオ、その他調理室や創作の部屋、展示室などがある。

併設されている図書館の面積は570㎡で、現在の図書は4万5千冊で

あり、なお、貸し出し数は県内一を誇っている。

自由に使えるスペースとして蔵王小路があり、利用者の憩いの場になっている。

文化会館の年間運営費は6300万円である。

文化会館は庁舎前にあり、駐車場やイベント会場などとして利用されている。

●文化会館総面積
17938㎡

●建築面積
4226㎡

●駐車台数
227台

●総事業費
22億1994万7千円

であつた。

わが町の文化センター建設に向け、十分な研修ができた。

※大潟村の農業経営のあり方についての視察研修報告は、省略させていただきます。

編集後記

朝夕、肌寒く感じる季節となりました。

今年は、台風が九州を直撃することはなかったものの、収穫期を迎えた農家の気をもませる天候が続きましたが、作況指数100の豊作と聞き、一安心しているところです。

9月定例会は16日間の会期で開催され、特に、決算委員会と言われ、決算特別委員会において一般会計と4特別会計の審査を行いました。

平成19年度の予算が適正に執行されたか、行政効果があつたかなどを見極め、議会として決算を認定しました。

議会だよりの編集にあたり、町民のみなさんに一人でも多く読んでいただけるよう編集委員一同、なお一層の努力をしてまいるところであります。

皆様のご意見などをご遠慮なくお寄せください。

編集委員 立石良雄